

最強の蚊よけができるのは 一体どれ？



台東区立 東泉小学校
3年 組 児古一琉

1. 石研究の動機

僕は、毎年たくさん蚊に刺されて、しかもものすごく腫れます。今年こそ糸色対に刺されない対策をしたい! と思い、東京都健康安全研究センターで蚊について色々教えてもらい、蚊取り糸色対作りの体験もしました。見るのも作るのも初めてで、交き目があるのか半信半疑だったので実体験してみることにしました。

① 蚊取り線香って何?

蚊の嫌がる成分が入っている。除虫菊、という植物の花を粉にしたものが入っています。

- ★人や動物では、体の中で毒のなれものに変えられるので安全です。
- ★1890年、和歌山県の上山 栄一郎さんが考案し、蚊取り線香ができました。



「除虫菊の花」
ピトリンという成分が蚊の神経を攻撃します。

② 「蚊取り線香の作り方」

①ビニール袋に粉と水(25mL)を入れる。
※水をきっちり量ると上手にできるよ。
※ローズマリー入りの蚊取り線香を作りたいときは、ここでローズマリーを入れてね。



②口をクリップでとめて、粘土くらいの固さになるまで10分くらいよくむ。



③手袋をつけたあと、袋から出して少しちぎる。ペーパーシートの上で好きな形にする。



④日陰で2〜3日乾かす。



③ 何で蚊よけが必要なの?

★蚊にさされると病気になることがあります。

蚊の種類と病気

ヒトスジシマカ



- ・ Dengue 熱
- ・ シカウイルス感染症
- ・ チクングニア熱
- ・ ウエストナイル熱

病気のウイルス

アカイエカ



・ ウエストナイル熱

コガタアカイエカ



・ 日本脳炎



2. 予想

煙が出る蚊取り線香は風に影響されたりするから、電池式の方が交き目が強いと思いました。

3. 石研究の方法

体に吹きかけるスプレータイプ、僕が作った煙の出る蚊取り線香、電池式の蚊取り線香、の3つを比べてどれが最強か調べてみました。

同じ時間、場所、服装、天気で30分間観察する

時間: 夕方16時〜16時30分(30分間)

(理由: ☆の職員さんに蚊が活動する時間を聞いたら、朝方と夕方に活発になると教えてもらいました。また、蚊は足の裏のニオイにも敏感だと聞いたので、朝方ではなく1日活動した後の夕方を選びました。熱中症にならないようにする為と、絶対に刺されたくないで、30分間だけの観察にしました。)

場所: 家の駐車場

(理由: 蚊が好む日陰である事、近くに空き地があり、よく蚊を見かけるので選びました。)

服装: ベージュのTシャツ、黒い半ズボン

(理由: 観察条件が変わらないように、3日も同じ服装で観察しました。)

天気: 晴れ(駐車場の気温は3日もとも30度前後)

1日目



スプレータイプ

手足、首等、服から出ている部分にいつも使っている通りの量を吹きかけました。

観察中

蚊が周りを飛んでいるのを見かけました。でも体にはとまりませんでした。

2日目



僕が作った煙の出る蚊取り線香

自分の左右と後ろに置きました。一つ一つが小さいので煙も少し出るくらいでした。

観察中

蚊の姿を見かけませんでした。

3日目



電池式の蚊取り線香

音もニオイもしないタイプの物です。自分の右に1台置きました。

観察中

飛んでいる蚊を3回見かけました。耳元でブーンと飛ぶ音が聞こえました。でも体にはとまりませんでした。

4. 研究の結果

	蚊の姿を見た	蚊の飛ぶ音を聞いた	体にとまった	刺された
スプレータイプ	○	×	×	×
僕が作った煙の出る蚊取り線香	×	×	×	×
電池式の蚊取り線香	○	○	×	×

5. 分かったこと

1. 多くの感じた蚊おけランキング

★1位 僕が作った煙の出る蚊取り線香

★2位 スプレータイプ

★3位 電池式の蚊取り線香

7. 参考文献

東京都健康安全 石研究センター

夏休み子供セミナーガイドブック ※「」で明記・画像引用元 Michael Wunderli

6. 石研究のまとめ

いつも馬車場に数分いるだけで何ヶ戸所も刺されるのに、3日間とも全く刺されませんでした。3つとも効果があつただと思います。蚊に刺されると病気になる事もあるから、これからも蚊おけ対策は万全にしようと思います。